

プレスリリース

令和4年8月3日



[照会先]

国立障害者リハビリテーションセンター

自立支援局神戸視力障害センター

支援課長 下山（内線 23）

庶務課長 山本（内線 11）

庶務課長補佐 佐藤（内線 12）

〒651-2134 神戸市西区曙町 1070

電話番号：078-923-4670

報道関係者各位

国立障害者リハビリテーションセンター

自立支援局神戸視力障害センター

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 神戸視力障害センター利用者の新型コロナウイルス感染について（報告）

令和4年8月2日（火）、当センターの利用者1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

なお、利用者から他者への感染については現時点では確認されておりません。

また、教室等の必要な消毒措置を行っており、利用者、職員等への感染防止策を講じているところです。

事業実施につきましては、保健所等の指導に従い、適切に対応してまいります。

国立障害者リハビリテーションセンターの概要

我が国の障害のある方々の自立及び社会参加を支援するため、医療から職業訓練まで一貫した体系の下で、障害者の生活機能の維持・回復のための先進的・総合的な保健・医療・福祉サービスを提供するとともに、リハビリテーション技術・福祉機器の研究開発、リハビリテーション専門職の人材育成等、障害リハビリテーションの中核機関として先導的な役割を担っている。

■国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局神戸視力障害センター

視覚に障害のある方を対象に、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師養成のための訓練（就労移行支援（養成施設））や日常生活に必要な技能を身につけるための訓練（自立訓練（機能訓練））を行い、視覚に障害のある方の自立と社会参加を支援することを目的とした、国が設置し、神戸市の指定を受けた指定障害者支援施設。

※ホームページ：<http://www.rehab.go.jp/kobe/index.html>

■国立障害者リハビリテーションセンター自立支援神戸視力障害センターの所在地

